

アンケート自由記入欄 意見

講座名：平成24年度 人権問題学習会「思春期の心の問題とは・・・？」

講師：いずみハートクリニック 院長 泉 和秀

場所：鳴尾東公民館

開催日：平成24年10月25日（木）

参加人数：71名 回答者数：65名 （回答率92%）

【30代】

- ・自分がすぐに身近で実践できることを教えてもらえたので、とても役立つお話だと思いました。
- ・自分がもっと成長できればと思いました。受け入れる大切さを身につけたいです。
- ・今年人権部の部長になってから、こういった学習会に参加するようになりました。とても身近な問題なのに何で今まで出なかったのだろうと思います。もっと多くの人に聞いてもらいたいと思いました。
- ・子どもの心に関する事や関わり方などについて、人権に関する事柄（今後学習したい人権課題）
- ・上の娘がそろそろ難しい年頃になるので、こちらの講座に参加しましたが、心の持ちようなど、為になる話が聞けました。うまく生かしていけたらと思います。
- ・具体的な事柄がとても多く、わかりやすく聞けました。
- ・思春期の問題はまだ先ですが、どう行動すれば良いかの話が聞けて良かったです。
- ・具体的な例があってイメージしやすかったです。子どもが思春期になって困った時は、思い出して子どもと一緒に頑張れそうな気がしました。
- ・つつい説教してしまっていたのですが、1度2度にするように心がけていきたいです。
- ・大人になってからも、とても大切な講座。またゆっくり聞きたい。自分の親にも聞かせたい。
- ・子育てをしていて子どもに対する接し方、特に子どもの心が辛い時にこそしっかり心を見つめていくことの大切さを学びました。これからの生活の中で日頃から我が子の様子（態度や表情）に気をつけて声掛けしながら育児しようと思いました。私が母として、親として、大切にしておくべきことを分かり易く講義してくださって、本当にありがとうございました。
- ・頑張っているところを見つけるという話はとても良く、これからはもっと気をつけて子どもの事をみようと思いました。
- ・小学生、幼稚園の子どもを持つ親にとって、先取り学習として大変勉強になりました。内容がとても充実しているのですが、もう少しポイントを絞って話して頂けると初めて講座を聞く者にとってわかりやすいのではと思いました。

・日頃何気なく子どもに対して使っている言葉や行動が子どもにとってプレッシャーになっていたりにしていることにこの講座を聞いて気が付きました。

・小さい子どもを預けてきているので、できるだけ時間内に終わってもらえたら有難いです。

・先生の話聞いていて、わかっているんだけど言ってしまうなあと言うことが多々ありました。今日の話聞いて、少しずつ私も直していこうと思いました。わかりやすく聞きやすかったです。

・子どものことより自分自身を見直して、子どもの周りの人に関わっていきたいと思います。

・精神科とか、医療の分野が良くなっていくことを期待します。

・一番印象に残っているのは、“偽りの自分の心”に気付いてあげるという項目で、「いい子」であることに無理をしている子どものことです。まさに自分の子どものことと重なっている気がしました。今小4の男の子ですが、小さい頃からあまり手のかからない子で、今も基本は真面目、きっちりしていてあまり心配していませんでしたが、最近になって「勉強めんどくさい、面白くない」「学校休む」とか口癖のように言い出すようになり、気にしていたところです。時には、頭が痛い、おなかが痛い、と言い出すことも・・・今回の講座を聞いて、親の思いを押しつけるのではなく、子どもの思いを共感して寄り添い、認めあげることが大切だと思いました。

・まだ子どもが小さいので、先生の話は「とくべつな子」と思いがちでしたが、聞いているうちに自分のことや、自分の子どもでもつまづいてしまうことがあるかもしれないと感じました。

【40代】

・中2男子、現在不登校です。 今日のお話の中の朝起きられない、だるい、イライラするという生活を送っています。でも友達と話し、塾に行き、買い物に行き、本を読み、リビングでくつろぎ、いろんな話をします。でも、それを認めない私があります。いろいろと実行していこうと思いました。勇気ができました。先生のクリニックに一度伺えたらと思っています。

・自分も基本的安心感を育てないとダメと思った。子どもに対しても、心を広く見守るようにしたいです。

・娘が高校入学時、統合失調症になりました。学校のサポートもあり、今大学受験しています。今日の話は、とても自分達と重なり思い入れが強かったテーマです。なるほどそうだったなあとか思いながら、聞きました。

・身近にある問題を頭に浮かべながら、お話を聞いていました。少し先の話のように思っていました。実は今の自分の生き方の問題だとわかりました。頑張らずに、頑張ります。

・思春期の息子を抱え、大変わかりやすく伺いました。事例がもつとあるとよかった、聞きたかったと思います。いろいろありますが、頑張れば光が見えてくると思います。

・例を交えて分かりやすくお話してくださり、あっという間の一時間でした。自分の子供

への接し方と照らし合わせながら、反省したり安心したり、とても為になりました。ありがとうございました。

・思春期の心の問題を色々とお聞きしましたが、今日のお話は我が子が思春期になるまでに日々意識して接していれば、ある程度防げるのではないかと思いました。先生が話されたことを、いざその直面にさしあたった時に、そのまま実行する事は難しいのかなと思いましたが、育児をする上で参考にしたいと思うことが多々ありました。

・なかなか聞く機会のない話が聞けて本当によかったです。自分を振り返るいいきっかけにしたいと思います。

・中1の息子が去年、起立性調節障害になりましたが、今は元気になりました。今日の話参考に今後も接していきたいと思います。

・子どもの中にある「ダイヤモンドの心」を見つめて認めること、なかなか難しいことですが、とても大切なことだとお話を聞いて改めて感じました。とても良い勉強になりました。ありがとうございました。

・社会情勢からも、最近子育てしにくい状況があると思います。このようなお話は親は必ず聞くべきお話だと思います。分かりやすく、子どもの表面的なことではなく、根っこが育つよう関わることが大事だと改めて感じました。ありがとうございました。

・具体例を入れた講座で中学生をもつ息子の親にとってよくわかり、万が一心の病になった時に心の支えになると感じました。

・いつもどうなるのか私も子どもと不安でしたが、不安な時は頼りたいなと思いました。

・ダイヤモンドの心信じて、それを引き出すことが大切だとよくわかりました。大人にとっても大切なことだと思います。失敗させてみて、それでもOKと受け入れることも必要というのが、納得しました。とてもわかりやすく、心に響くお話、ありがとうございました。

・身近に知りあいの息子さんが中2～中3不登校で、起立性調節障害（いじめ問題あり）と診断されて、卒業式も参加出来ず、校長室で卒業式。今は高1で専門学校に通えるようになっていますが、自分も息子がいるので気になっていたことが、とてもわかりやすく理解しやすくお話しも楽しくて参加してよかったです。

・中3と中1と幼児の3人の子どもがいます。上の2人はあまり話さなくなりましたが、学校ではよく頑張っているみたいなので、そこを認めてあげたいと思いました。今日の内容は、大変私の為になりました。ありがとうございました。

・子どもの主体性をもたせること、アイデンティティを見いだせること、子どもの関わる関係者が足並み揃えていくことが大切だと思います。また子どもにその様に目標を持たせるには、親も主体性や存在価値がないといけないなと思いました。

・今回の講座のように、身近な問題（子育て中なので）を取り上げて欲しいです。

・『「どうして?」「こうしなさい」をやめる』と壁に貼っておきたいと思いました。そのくらいいつもこの言葉を言っている気がします。わかりやすい講座をありがとうございました。

・自分も通ってきたはずの思春期ですが、今日は丁寧に教えていただいて本当に勉強になりました。注意深く我が子を見てきたつもりでも、やはり子どもを傷つける一言をこれまで発してきたことを気付かされました。親の理想を押し付けるのは、子どもを一人の人間として認めていないことです。たくさん失敗をし、そのたびに立ち上がり強く生きていく力を持つ人間に育てたいと心から思います。また親も失敗を恐れず、子どもに向き合っていきたいと思います。

・とても内容が濃く、1時間半では大概な感じでした。定期的に1ヶ月か2ヶ月に1回などのペースで講座をしていただければ嬉しいです。先生は大変でしょうが、子どもだけでなく大人、老人に精神疾患を抱える方がたくさんいらっしゃるのを知っておきたいです。(勉強したいです)ありがとうございました。

・今日聞いたお話は、思春期の心の治療だけではなく、日常的に大切なことがたくさんあるなと思いました。大変わかりやすいお話で、良かったです。

・親として学ぶことが沢山ありました。同時に自分自身が問題行動を起こす子どもとかぶる面があることにも気づきました。子どもも大人も心が弱っている時にしてほしいこと、必要なのは同じなんだなと思いました。子どもを自分に置き換えて考えてみるのが大事だと感じました。早くお聞きしたかったお話でしたし、多くの方に聞いてほしいと思いました。

・日常生活の中で受け入れてあげていない関わり方が多いと思い返しました。子ども自身の本当の自分に目覚めて、存在価値を高めることの大切さを知りました。

・19歳専門学校生の男の子、17歳の高校3年生の男の子、まさに今この3年ほど反抗期で経験してきた内容でした。親としての関わり方が違くと人生の先輩方から伝え聞いたおかげで、又主人が壁になり向き合ってくれたおかげで、知らず知らず先生が言われた方法をとっていた事は驚きでしたし、自信になりました。この年代の子どもをお持ちの方はもちろん、今からの関わりが大事と気付いて頂くためにも、小学校高学年の保護者にも聞いてもらいたいと思いました。

・とても参考になりました。自分の子どもが不登校でカウンセリングや心療内科にも行っていました。改めて子どもの心のダイヤモンドについて考えました。

・とても具体的で共感の持てる話題で、今日来てよかったです。自分の息子が今、不登校なので参考になりました。

【50代】

・思春期の子どもを育てている親くらいの歳の(中年の)人の心理的な問題を取り上げて欲しい。子どもを育てていない人も含める。